



Title	大阪大学低温センターだより No.34 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1981, 34
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21129
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

何か月か前から編集子の仲間に加えていただき、編集委員会に顔を出すこと3回、“低温センターだより”の背景にある精神(方針)がようやくわかりかけて来ました。例えば—。まず表紙は、出来るだけ阪大で研究・開発あるいは工夫されたオリジナルな事柄で飾りたい。内容は、単に低温研究者に役立つばかりでなく、広く物性研究者のサーキュラーとして役立つ雑誌を目指して行きたい。そして、この欄でも時折繰返されるように、むずかしい研究の話は中学生にも分るようにやさしく書いていただく。目下連載中の“低温中級技術シリーズ”や“技術ノート”などの技術欄は、他の教科書のまねでなく、経験的に、体験的に書いていただく—等々。

さて、本号は、佐分利さん(工)、藤田さん・石村さん(医)、天谷さん(基工)、松尾さん(理)、本河さん(理)に原稿をお願いしました。お忙しい中を快よくお引受け下さいました皆様方にお礼を申し上げます。ところで、天谷さんの“ペロンペロンのトランスファー・サイフォン”の話は如何でしたか。編集委員の中にも、既に聞き及んで使っている方があり、とにかく便利なものだそうです。1万5千円ほどで材料が整うというのもうれしいことです。

お喜びのお知らせを一つ、本誌の創刊以来編集委員として活躍して来られた岡田さんが、この度、教授(産研)に昇任されました。なお、今後も引き続き編集委員に加わって下さる予定です。

(浅見 記)

編集委員のメンバーが多少入れ替りました。1981年4月現在の委員は下記の通りです。

低温センターだより編集委員

(長)	長谷田 泰一郎 (基・物性物理)	内線	豊中	4 6 7 5
	本 河 光 博 (理・物理)		〃	4 1 5 7
	堀 秀 信 (理・物理)		〃	4 1 5 6
	鷹 岡 貞 夫 (理・物理)		〃	4 1 6 3
	徂 徠 道 夫 (理・化学熱学)		〃	4 3 6 0
	松 尾 隆 祐 (理・化学)		〃	4 2 0 1
	山 本 雅 彦 (工・金属材料)	吹田	4 4 2 1	
	井 上 正 崇 (工・電気)		〃	4 5 6 7
	服 部 武 志 (工・応用物理)		〃	4 6 6 7

浜 口 智 尋 (工・電子)	内線 吹田	5 0 0 3
西 田 良 男 (基・物性物理)	豊中	4 6 6 6
松 浦 基 浩 (基・物性物理)	"	4 6 7 6
大 山 忠 司 (教・物理)	"	5 2 4 2
岡 田 東 一 (産 研)	吹田	3 4 9 0
浅 見 久美子 (産 研)	"	3 5 7 6
山 本 純 也 (低温センター)	"	4 1 0 6
吉 田 立 (低温センター)	豊中	2 1 6 5

大阪大学低温センターだより 第 34 号

昭和 56 年 4 月 発行

編集責任者 長谷田 泰一郎

発行者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市字山田上

電話 (06) 877-5111 内線 4105

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町

電話 (06) 844-1151 内線 2162

印刷所 東憲総合美術印刷株式会社

大阪市福島区海老江 8 丁目 7 番 27 号

電話 (06) 451-1061 (代表)

目 次

研 究 ノ ー ト

形状記憶効果 工 学 部 佐分利 敏 雄 1

フリーズ・レプリカ法と急速凍結置換法 医 学 部 藤 田 尚 男
石 村 和 敬 4

技 術 ノ ー ト

簡易型液体ヘリウム移送管の製作 基礎工学部 天 谷 喜 一 8

低温中級技術シリーズ 3

温度制御に関する二・三の工夫 理 学 部 松 尾 隆 祐 11

昭和55年度寒剤供給状況 14

豊中分室液化機将来計画委員会 19